

2015-B					
拠出金・基金の 名称		アジア欧州財団(ASEF)拠出金			
種 別		イヤーマーク ノン・イヤーマーク			
【拠出先の国際機関名】アジア欧州財団(ASEF)					
【所管官庁担当局課・室名】外務省欧州局アジア欧州協力室					
【当該任意拠出金の目的・用途等】					
<p>ASEFは、アジア・欧州間の相互理解促進のため、知的交流、文化交流、人物交流等の分野で様々な事業を実施している。平成27年は、ASEFが主催する各種事業のうち、我が国拠出金によりASEFヤング・リーダーズ・サミット(於:ルクセンブルク)の開催経費の一部を支援した。</p> <p>任意拠出金は、ASEMプロセスへの我が国の具体的な貢献を示せるもの又は我が国の優先施策に合致する事業の実施に使用される。</p>					
【最近3年間の我が国支払額及びODA率】					
単 位	邦 貨 (千 円)	外貨1 (千シンガポールドル)	外貨2 (千)	レ ー ト	ODA率(%)
平成27年度	1,925	22		1シンガポールドル= 86円	0
平成26年度	1,925	25		1シンガポールドル= 77円	0
平成25年度	1,885	28		1シンガポールドル= 67円	0
【当該任意拠出金等の意義、成果等に関する我が国としての評価】					
<p>ASEFに対する任意拠出金は、ASEMにおいてアジア・欧州間の協力・連携を推進するために必要不可欠。ASEFヤング・リーダーズ・サミットは、2015年11月にルクセンブルクで開催されたASEM第12回外相会合のサイド・イベントとして行われ、ASEMメンバー国から参加した学生や新社会人が、各国外相や財界人との意見交換やワークショップ等を通じ、起業意欲やリーダーシップを高めるものとなり、ASEM首脳間で確認されている若者の雇用機会確保の重要性に応えるものとして評価できる。</p>					